

つくば市記者会 御中

発信日：令和8年（2026年）1月9日（金曜日）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 科学技術戦略課

☐取材依頼 ☒周知依頼 ☐募集告知 ☐その他

すわ まこと

諏訪理 宇宙飛行士の国際宇宙ステーション (ISS) 長期滞在搭乗員指名について



令和8年1月9日（金）、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）が、諏訪理さんを、ISS（国際宇宙ステーション）の長期滞在搭乗員（滞在時期：2027年頃）として指名したと発表しました。このことを受け、市長コメントを送付します。

【市長コメント】

本日、宇宙航空研究開発機構（JAXA）より、諏訪理さんが2027年頃に予定されているISS長期滞在搭乗員に指名されたとの発表がありました。市民を代表して、心よりお祝い申し上げます。

諏訪さんは、2023年2月の選抜からわずか3年という、過去最速のスピードで今回の機会を得られました。これは、たゆまぬ努力の積み重ねが結実したものであり、幼少期からの友人として、また一市民として、その快挙を大変誇りに思います。

諏訪さんが小学生の頃、アポロ17号のユージン・サーナン船長との出会いをきっかけに宇宙への夢を抱き始め、中学生の生徒会長としての挨拶でも毎回宇宙に触れていた姿を今もはっきりと覚えています。当時の憧れを現実のものにしようとしている姿に、深い感動と尊敬の念を禁じ得ません。

会見で掲げられた「つなぐ」というミッションテーマ、そして「遠くに行きたいならみんなで行け」という言葉は、周囲との和を重んじ、未来を見据える諏訪さんらしい決意だと感じます。

つくば市としても、そのチームの一員として、夢を次世代へとつなぐ諏訪さんの挑戦を全力で応援してまいります。2027年、宇宙へと飛び立つその日を、市民とともに心待ちにしております。

まこちゃん、おめでとう。

つくば市長 五十嵐 立青